

医療法人徳洲会 神戸徳洲会病院  
改善計画の各項目に係る改善の実施状況  
2024年12月～2025年7月まとめ

2025年1月の第3回病床機能検討部会以降も継続して、神戸市保健所に対し、毎月「改善監査シート」を提出し、是正計画及び改善計画に基づく院内体制の改善状況の監査を受けております。その取り組み状況は2カ月に1回、当院ウェブサイト上で継続して公表しており、この度、前回の病床機能検討部会以降に公表いたしました改善実施状況（2024年12月～2025年7月）の総括を報告いたします。

## I 医療安全文化の醸成

### 1) 全職員に対する院内医療安全プログラムの集合研修の実施

E-ラーニング研修が終了後、院内にて医療安全に関する集合研修を開催。

集合研修を実施することで、医療安全に対する病院職員の意識を高めていきます。

2024年12月～2025年2月までに合計 11回実施予定

12月17・20・24・28日、1月7・10・21・23日、2月3・5・14日開催で

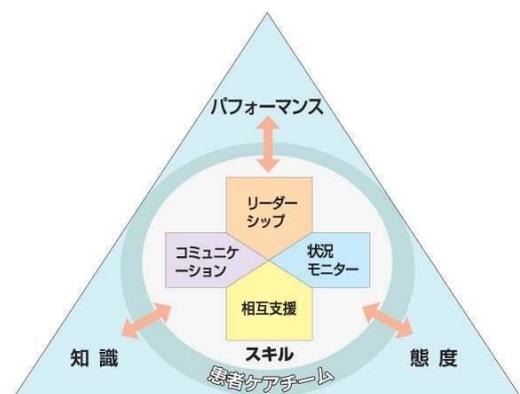
合計 378名参加



### 2) 全職員に対するチームステップス研修の実施

2025年7月より、全職員を対象に継続研修としてチームステップ研修を開始しました。

チームステップ研修とは、医療現場におけるチームワークを向上させ、医療安全を強化するための研修プログラムです。医療事故の多くがコミュニケーションエラーやチーム連携の不備によって発生するため、チームステップスは、リーダーシップ、状況認識、相互支援、効果的なコミュニケーションという4つの主要なスキルを習得することで、医療チーム全体のパフォーマンスと患者安全を向上されることを目指します。2025年7月28日が第1回目の開催であり、医療安全対策室メンバーと各部署のリスクマネージャが研修（合計30名）に参加しました。



### 3) 病院長による各診療科面談

2 か月毎に各診療科部長と面談を実施し、診療科の指針・IC 同意書使用状況・カンファレンスの実施状況・診療科の指針などについて確認を行っております。

また、新規で行う手技・治療に関しては診療プロジェクトを立ち上げ他職種で協議したうえで実施することになっています。

## II 透明性ある医療の提供

### 1) アドバンス・ケア・プランニング (ACP) カンファレンスの開催

アドバンス・ケア・プランニング (ACP) とは、もしもの時に備えて、ご自身が望む医療やケアについて、前もって考え、家族や医療・介護関係者と繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

ACP は、大きく 3 つの要素から構成されます

- 1.もしもの時を想定し、ご自身がタイセイにしていることや価値観を考える
- 2.医療やケアについて、ご自身が望むことを具体的に考える
- 3.ご家族や医療・介護関係者と話し合い、共有する

ACP は、ご自身の意思を尊重した医療やケアを受けるために、とても大切な取り組みです  
また、ご家族の負担を軽減する効果もあります。

今後も、継続してカンファレンスを実施して参ります。



ACP カンファレンス風景

### 2) 診療情報管理委員会、看護部記録委員会による記録監査

診療情報管理委員会と看護記録委員会の規定、指針の見直しを行いました。

診療情報管理委員会、看護記録委員会による診療録の量的・質的監査を実施しています。

### 3) 説明・同意書の統一管理・インフォームドコンセント委員会の開催

患者様、ご家族様への説明が徹底できるように院内で使用している説明・同意書を全て見直しました。2025年7月時点で130本の説明同意書を審査し、承認いたしました。今後は説明同意書の統一管理と遵守の徹底を組織的に実施します。

### 4) 患者満足度アンケートの実施

2024年度 徳洲会グループの患者満足度調査を実施いたしました。

患者満足度調査とは、病院や開度施設などが患者様やそのご家族様の意見を聞き、医療の質の改善に役立てるための調査です。

この調査結果を基に、医療の質の向上・問題点の把握・病院運営の改善を図って参ります。



## III 救急医療・診療体制の充実

### 1) 各診療科医師による院内研修会の実施

各診療科医師による疾患別勉強会を実施しました。各疾患の病態や治療方針など多職種が参加し、情報を共有しました。



## 2) 診療科カンファレンス

各診療科で入院している患者様の治療計画や治療経過、治療ゴールなど、診療部医師のみでなく、多職種スタッフが参加し、患者情報を共有しています。これにより、多角的な視点や患者安全上の懸念事項を多職種間で共有し、対応策を検討できる場としています。

### 循環器内科カンファレンス



### 消化器内科カンファレンス



## 3) 各診療科シミュレーションの実施

診療科のシミュレーションを多職種行う事で、問題点などの抽出を行い、患者の安心・安全につなげていきます。

### 心臓血管内科（循環器内科）のシミュレーションと外部評価

院内で実践に基づくシミュレーション研修を継続して実施しており、12月24日に外部専門家として循環器内科を専門とする大学教授と神戸市保健所との評価を受けました。今後も継続してシミュレーションの実施を行い、患者様の安全・安心に繋げていきます。



### IV 第三者機関による評価

#### 1) 日本病院機能評価機構（第三者機関評価）受審のためのヒアリング

2025年9月に日本病院機能評価機構の受審を行うにあたり、法人内の専門家による模擬審査を実施しました。病院のコアメンバーを中心に各項目の担当者を明確にし、定期的な委員会を開催し実施状況の確認を行っております。

2025年9月まで今回抽出された課題などの修正を行っていきます。



#### 2) 第3回神戸圏域地域医療構想調整会議 病床機能検討部会での説明

2025年1月16日に第3回神戸圏域地域医療構想調整会議 病床機能検討部会にて当院の【改善措置】の取り組み状況について説明を行いました。

2025年8月末までに、①医療安全体制の維持と再発防止の実行 ②患者安全を最優先し、医療安全文化を定着されること ③医療安全管理室体制を維持すること

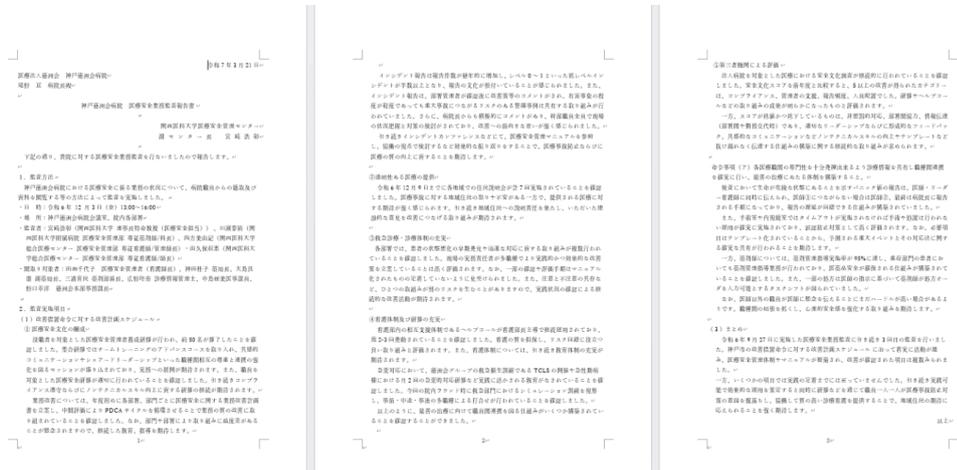
上記4点を完了できるように継続的に院内の体制を構築していきます。

#### 3) 第三者における医療安全体制評価の実施

##### 医療安全外部評価の実施

2025年3月21日と同年7月25日に法人外の医療安全の専門家（関西医科大学 匿名教授）から当院の医療安全体制について第三者として継続評価をしていただいております。

今後も継続して当院の医療安全体制の評価を実施していきます。



#### 4) グループ内の医療安全専門家による監査

徳洲会内の医療安全の専門家による巡回指導の実施

医療安全の専門家による巡回指導により当院の医療安全に対する取り組み状況などの外部評価を行っていただいている。

これからも、定期的に外部評価を継続してまいります。



V 神戸徳洲会病院 住民説明会・住民報告会

住民説明会

当院の医療安全上の問題について、2025年1月18日に住民説明会の実施しております。住民の方からのご意見を真摯に受け止め、今後の医療安全について継続的に取り組んで参ります。住民説明会は今後も継続して行ってまいります。



住民報告会

神戸徳洲会病院の医療安全上の問題に関して、当院で取り組んで参りました改善状況や2024年度に3回開催しました。この度、住民説明会でいただきましたご意見やご質問に対しての報告会を2025年7月19日に開催しました。病院が地域住民に対して、病院の活動状況や今後の計画などのご説明を行う重要な機会であり、病院の運営状況や医療サービスの内容、地域医療の貢献などについて、情報提供し理解を深めてもらう目的もあり、今後の病院運営に反映させていただきます。



#### 4) 病院職員への説明会

2025年1月20日に院内職員対象に、改善計画進捗状況の説明やカテーテル事例の説明会を行いました。

職員一人一人が今回の件を認識し、医療安全管理体制の維持と医療安全の文化の定着を病院全体で行ってまいります

